

Mémoire 2024

第91回 東京優駿(日本ダービー) (GI)



あの決断は正しかった ダノンデサイル

ベテランジョッキーの信念が実を結び、7,906頭の頂点に立った。

1番人気は無敗の皐月賞馬ジャスティンミラノ、2番人気はウオッカ以来、史上4頭目の牝馬の戴冠を目指すレガレイラで迎えた第91回日本ダービー。毎日杯を逃げて圧勝したメイショウタバが挫跲で出走を取り消して展開が注目される中、皐月賞では後方から追い込んで7着だったエコロヴァルツが馬群を先導した。

レースは1,000^円62秒2の緩い流れとなった。2番手には青葉賞を制したシュガーくん。外にジャスティンミラノ、内にダノンデサイルが続く。スプリングS勝ちから臨むシックスペンスや京都新聞杯勝ちのジュンテイク、外国産馬シンエンペラーらはその直後。レガレイラは中団、皐月賞4着のアーバンシックは後方からの競馬となった。

直線、前の2頭を内からダノンデサイルが、外からジャスティンミラノが交わして抜け出した。鋭く前に出たダノンデサイルが、懸命に追いつくがジャスティンミラノをじわじわ引き離していく。その脚色は最後まで衰えず、2馬身差で歓喜のゴールを駆け抜けた。

この日は9番人気。京成杯を制して臨んだ皐月賞は、スタート直前

に横山典弘騎手が馬の歩様にわずかな異状を感じ取り、無念の競走除外となっていた。「あの時の自分の決断は間違っていなかった。馬に真摯に向き合ったことが結果に結びついてくれました」と喜んだ横山典弘騎手は、武豊騎手の6勝に次ぐ歴代2位タイの日本ダービー3勝目。56歳3カ月4日は日本ダービーの最年長勝利記録で、同時にJRA・GI、JRA重賞勝利の最年長記録も更新した。

安田翔伍調教師はこれがJRA・GI初勝利で、41歳10カ月19日はグレード制導入以降日本ダービー最年少勝利記録。その二人によって見事に立て直された優駿が、世代の頂点の座を掴み取った。

第91回東京優駿(日本ダービー) (GI)

5/26 東京競馬場 2,400^円(芝・左) 晴・良 17頭

着順	馬名	性別	年齢	斤量	騎手名	調教師名	タイム/着差	人気	通過順位
1	ダノンデサイル	牡	3	57	横山 典弘	安田 翔伍	2:24.3	⑨	④③⑥④
2	ジャスティンミラノ	牡	3	57	戸崎 圭太	友道 康夫	2	①	②③②④
3	シンエンペラー	牡	3	57	坂井 瑠星	矢作 芳人	1 1/4	⑦	⑧⑦⑨⑨
4	サンライズアース	牡	3	57	池添 謙一	石坂 公一	1 1/4	⑮	⑪⑪⑪⑪②②
5	レガレイラ	牝	3	55	C.ルメール	木村 哲也	ハナ	②	⑩⑩⑩⑩⑩⑩

ダノンデサイル
栄光の蹄跡

5

市場取引馬
エビファネシア
111 I
ダノンデサイル
トップデサイル (Congrats)
2021.4.6 生 千歳・社台ファーム



牡3
栗
57
よこやま
横山 典弘
1968.2.23生 O型
(株)ダノックス
安田 翔伍(栗東)

2024.4.14 中山
皐月賞 GI
右前肢跛行のため競走除外

2024.1.14 中山
京成杯 G III
14ト 5人 1 (111)
57⁺。横山 典弘
芝2000良 2:00.5

2023.11.25 京都
ラジオNIKKEI杯京都2歳SG II
14ト 11人 4 (109)
56⁺。横山 典弘
芝2000良 1:59.9